



地域包括支援センターだより

【問合先】桂川町地域包括支援センター（桂川町総合福祉センター内） ☎65・4401

■ 認知症支援について ～チームオレンジ・ケアマネ連絡会の合同研修会～



Q チームオレンジとは？

A 認知症の方ご本人・ご家族を含めた、地域の認知症サポーター、医療・介護の専門職、日常生活に身近な店舗・企業の認知症サポーターがチームとなって、認知症の方を早期から継続支援する取組です。桂川町でも令和4年度より『チームオレンジ桂川』として活動しています。



Q 認知症サポーターとは？

A 認知症について正しく理解し、認知症の方やご家族が安心して住み慣れた地域で暮らすためのサポートをする『応援者』です。



今年度もスキルアップ研修として、町内のケアマネージャーが集まるケアマネ連絡会とチームオレンジ桂川との合同研修会を、11月15日（金）に開催しました。

福岡県認知症医療センター 見立病院地域連携センター 精神科認定看護師の 知識 裕子氏を講師にお招きし、認知症の方の思いや支援者としての関わり方を学びました。参加者同士で意見交換する場もあり、とても充実した研修となりました。

チームオレンジの活動に関心のある方は、ぜひ地域包括支援センターまでお声かけください。



ひまわりカフェで

ほっと
びと
き

11月7日（木）は『うたごえ喫茶ひまわり』でした。多岐にわたって活躍されている長野 公宣先生をお招きし、昭和歌謡ヒットソングの大合唱！長野先生の艶のある美声に聴き惚れ、声を合わせて歌ううちに参加者の皆さんの表情もより若くイキイキとされていました。

今や若い世代にも注目されている昭和歌謡ですが、在りし日の思い出を心に浮かべながら歌うことは心身ともに良い影響を与えます。最後はヤングマンを振り付きで歌い、心も体も温まり大盛況でした。

11月21日（木）は2025年のカレンダーを作りました。手に直接絵の具を塗って画用紙に押した手形にアレンジを加え、干支やだるま、鶴、亀のモチーフに見立てていきます。「手に絵の具を塗るなんて久しぶり～」と童心に帰りながら、それぞれ個性あふれる素敵な作品が出来上がりました。

2月の日程と活動内容

6日（木）	眼の体操（佐藤眼鏡店）
20日（木）	工作

